



7/26 史跡探検で浦添の歴史を知る、学ぶ

「浦添グスク・ようどれ探検」は、浦添の誇る史跡をうらおそい歴史ガイドの案内で探検することで、沖縄の歴史に興味を持ってもらうことを目的として毎年1回実施しています。今年は新たにワカリジーも見学ポイントに加わり、60人余りが参加しました。

初めて参加する人も多く、ガイドの説明に熱心に耳かたむけながら、散策を楽しみました。暑い日が続いていましたが、給水ポイントを設けるなどの暑さ対策やスタンプラリーなども好評で、「解説があつて理解が深まった」「また参加します」といったうれしい声が多数寄せられ、参加者は浦添の歴史や文化の魅力を改めて感じている様子でした。



8/5 保育士っていいかも!! 中高生向け体験会

すず風こども園・港川こども園・沢岬こども園・きんばす浦添西原保育園・浦城こども園・ほるとのきこども園の6園にご協力いただき、保育士の理解を深めることを目的とした「てだこ保育キャリアチャレンジ」を開催しました。

中高生39人が参加し、現役保育士の話を聞いたり、子どもたちと触れ合ったりしながら、魅力ある保育士の仕事を体験しました。参加者からは、「子どもたちと触れ合えて楽しかった」や「保育士の視点を持つことの重要性を感じた」といった感想が寄せられ、大好評のイベントとなりました。イベントの様子は、浦添市公式Instagramに投稿していますのでぜひご覧ください。



7/16 ライフスタイルに合った働き方を

求職者のライフスタイルに合わせて、勤務時間や出勤日数などの勤務条件を調整できる求人を対象とした、新しい企画の合同企業説明会「ライフスタイル×キャリアフェスタ」がてだこホール市民交流室で行われました。

本説明会は、ハローワーク那覇とハローワーク沖縄、浦添市が合同で主催したもので、介護医療・宿泊・警備などの、さまざまな雇用形態・職種での採用を行う12企業が参加しました。

会場では、求職者が質問をしたり職場見学を申し込んだりする姿が見られ、参加事業所からは「企業側にとっても、求職者のライフスタイルや希望条件に合わせてアプローチできる貴重な機会になった」といった声がありました。



7/25 “チーム家族”で夏休み作戦会議!

いよいよ夏休みがスタート!そのタイミングに合わせて、親子で夏休みのルール作りをする講座をハーモニーセンターで開催しました。

第1部は親子別室で実施。親は対話力の重要性和子どもへの関わり方を、子どもは感情を伝えるカードを使いながら、自分の気持ちを言葉にする方法を学びました。第2部ではそれぞれの学びを活かし、家族ごとに夏休みを有意義に過ごす作戦会議を行いました。

参加者からは「楽しくチーム作りできました」「対話力の大切さを学びました」といった感想が寄せられ、笑顔いっぱいの講座になりました。



7/20 てだこのまちでロケットを打ち上げる

中央公民館講座の夏休み特集として、宇宙甲子園沖縄実行委員会実行委員長の岸信朋氏を講師に迎え、ロケットの制作と打ち上げに挑戦するイベントが行われました。

市内の小学4年生～中学3年生までの18人が参加し、打ち上げるモデルロケットの説明書を見ながら慎重に組み立てました。てだこ広場で完成したロケットの発射準備に入ると、子どもたちはワクワクした表情を浮かべ、合図とともに打ち上がるロケットを見てその日一番の笑顔を見せてくれました。子どもたちからは「ロケットを作るのが難しかったけど楽しかった!」や「ロケットはいろいろな過程がないと簡単に飛ばないことを知った」など思いを話し、学びと楽しみを体験できる夏休みの特別な経験になりました。



7/16 JICA海外協力隊派遣報告

JICA海外協力隊としてボリビアに派遣されることとなった、浦添市出身の安里佳憲さん(左から2番目)が、松本市長を表敬訪問し、派遣の報告を行いました。

安里さんは、今年8月から2028年3月までの約2年間、小学校教育の分野でオキナワ日本ボリビア協会へ配属され、現地の先生と一緒に教育活動を行っていきます。

派遣について、安里さんは「沖縄とボリビアをつなぐ架け橋となり、地域の方々と協力しながら、多様な視点から子どもたちの教育に関わり、その成長を支えていきたいです」と抱負を語りました。



7/14 ドローンで地域の安全・安心を守る

浦添市と沖縄リゾートトラベル株式会社による「無人航空機を活用した活動等の協力に関する協定」の締結式が行われました。

本協定では、ドローンを活用した災害時の被災状況調査や防災訓練への参加、市が指定する場所の撮影など、本市の課題解決を目的に連携します。

同社の佐久本代表取締役社長は「協定の締結をスタートに、訓練や実証活動を通して地域の安全に貢献したい」とあいさつしました。また、松本市長は「ドローンの技術とノウハウを生かし、市民サービスのさらなる向上につなげたい」と期待を寄せました。式では、実際に操縦士がドローンを飛ばし、飛行の様子を披露しました。